

多木氏ハ十八日午後四時頃山田町長ヲ伴ヒ會社ニ至リ田原氏ニ會見シ正式ニ調停談ヲ切出シタル處田原氏ハ多木氏ニ對シ不滿ノ態度ニテ

くるに忍びず多木繁次郎氏の御懇篤なる調停を受け止むなく吾等の刀を鞘に收めんとす、あゝ大正十四年九月十八日吾等の兵量未だ盡きず吾等紐未だ折れずと雖も此の盡きざる兵量折れざる紐とを以て二度戦はん準備の爲めに三度戦ひにそなへん爲めに茲に涙をのんで休戦を宣するものである。

尙新幹部選舉ノ結果會長ニ萩本哲郎ガ選舉サレタ
多木氏ハ十八日午後四時頃山田町長ヲ伴ヒ會社ニ至リ田原氏ニ會見シ正式ニ調停談ヲ切出シタル處田原氏ハ多木氏ニ對シ不滿ノ態度ニテ

元來會社ガ先キニ多木氏ニ打明ケタ二千圓支出ノ事ハ内輪ノ話デアツテ會社トシテハ爭議費用ヲ辨ズル要ハ認メザルモ爭議解決後ニ至ツテ爭議團ノ購入品等ニ不拂アル様デハトノ懸念カラ其見積額ヲ二千圓トシテソレ丈支出シテモヨイト云ツタマ、デ多木氏ガ之ヲ罷業團ニ打明ケタノミナラズ會社ニ無斷デ自ラ四

財團法人協同會大阪支所
一〇一

財團法人協同會大阪支所